

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第21号—

令和元年9月10日
戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

令和最初の夏休みは、猛暑や集中豪雨、台風と自然の厳しさを教えられた季節となりましたが、多くの感動を得た夏休みでもありました。猛暑の中での高校野球。剛腕奥川投手を擁する石川星稜高校と強打を誇る大阪履正社高校の決勝戦。球児たちの活躍に全国が大いにわきました。選手の一瞬の輝きの中に、それまでの厳しい練習を乗り越える姿や、家族や多くの人の支えが、より感動を与えたのだと思います。困難や挫折を乗り越え、努力し続ける力はどのようにしたら育つのか、アンジェラ・ダックワースの『GRIT』という著書に、次のような記述があります。

人生のあらゆる成功を決める「究極の能力」は、「やり抜く力」です。「やり抜く力」を強くするには、まず、自分自身で「内側から伸ばす」こと。つまり、「興味を掘り下げる」「自分のスキルを上回る目標を設定してはそれをクリアする練習を習慣化する」「自分の取り組んでいることが、自分よりも大きな目的とつながっていることを意識する」「絶望的な状況でも、希望を持つ」ことです。もう一つは、「外側から伸ばす」こと。「温かくも厳しく子供の自主性を尊重する」「自分で決められる」感覚を持たせ、親などが愛情深くどっしりと構えていることだそうです。子供自身の取組と支える家族などの支援が、子供の「やり抜く力」を強くします。

21世紀を担う子供たちが幸せになれるよう、子供自身がやり抜く力を育てるとともに、学校・家庭・地域が子供たちを伸ばす支援者となっていきたいと考えます。

2学期には多くの行事がありますが、一つ一つの取組が子供たちの心に響き、よりよい成長に繋がるよう職員一同努めてまいります。今学期も保護者、地域の皆様の御支援をどうぞよろしくお願いいたします。



つよし検定を実施しました

子供たちの学力向上を目指し、4日に漢字、5日に計算の「つよし検定」を実施しました。夏休みにしっかりと練習を重ねてきたようで、どの子も良くできていました。

努力して「できた喜び」を味わせる取組にしています。合格者には『合格証』を発行します。

奉仕作業ありがとうございました

9月6日（金）は、PTAの皆様による環境整備の「奉仕作業」を行っていただきました。お陰様で、校舎や運動場周辺がきれいになりました。夕方のお忙しい時間に関わらず、多くの保護者の皆様に御協力いただき、本当にありがとうございました。

12日(木)・13日(金)に、6年生が佐賀・長崎方面へ修学旅行に出かけます。